

平成28年度

事業報告書

公益財団法人警察育英会

## 平成 28 年度事業報告

この事業報告は平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの期間である。

### I 事業の概要

#### 1. 奨学金の給与

大学若しくは高等学校等に在学する奨学生に対する奨学金の給与

##### (1) 奨学生総数

	計	学 資 金		学 用 品 代	
		大学生等	高校生等	中学生	小学生
・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が 1 級から 3 級の警察職員及び協力援助者の子弟	147 人	32 人 国公立 (6) 私 立 (26)	42 人 国公立 (22) 私 立 (20)	29 人	44 人
障害等級が 4 級から 8 級の警察職員及び協力援助者の子弟	25 人	10 人 国公立 (3) 私 立 (7)	9 人 国公立 (6) 私 立 (3)	3 人	3 人
合 計	172 人	42 人	51 人	32 人	47 人

##### (2) 学資金の給与状況

ア 大学、高等専門学校(4年・5年課程)若しくは専修学校専門課程にそれぞれ在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が 1 級から 3 級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立 (月 25,000 円)	6 人
	私 立 (月 30,000 円)	26 人
	計	32 人
障害等級が 4 級から 8 級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立 (月 17,000 円)	3 人
	私 立 (月 21,000 円)	7 人
	計	10 人
合 計		42 人

イ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年以下課程）若しくは専修学校（高等・一般課程）にそれぞれ在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立（月 16,000 円）	22 人
	私 立（月 24,000 円）	20 人
	計	42 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立（月 11,000円）	6 人
	私 立（月 16,000 円）	3 人
	計	9 人
合 計		51 人

(3) 学用品代の給与状況

ア 中学校に在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 10,000 円)	29 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 7,000 円)	3 人
合 計		32 人

イ 小学校に在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 10,000 円)	44 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 7,000 円)	3 人
合 計		47 人

\*以上の奨学金給与事業については、(公財) J K Aからの競輪公益資金の補助を受けて実施しました。

## 2. 入学一時金の給与

学資金又は学用品代を給与される学校に入学した奨学生に対する給与

### (1) 対象奨学生総数

	計	大学等	高校等	中学校	小学校
・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	34人	7人	9人	10人	8人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	8人	2人	3人	2人	1人
合 計	42人	9人	12人	12人	9人

### (2) 大学、高等専門学校（4年課程）若しくは専修学校専門課程に入学時の一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	100,000円	7人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	70,000円	2人
合 計		9人

### (3) 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年以下課程）若しくは専修学校（高等・一般課程）に入学時の一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	9人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	3人
合 計		12人

(4) 中学校入学時の入学一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	10人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	2人
合計		12人

(5) 小学校入学時の入学一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	8人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	1人
合計		9人

3. 相談業務

奨学生の健全な育成を図るため、小学生から高校生の子弟がいる殉職警察職員等の家庭から希望者を募り、13家庭30人が東京に集合し、一泊二日で奨学生及びその保護者との交流事業を行った。

4. 広報事業

(1) 会報「やまびこ」の作成

奨学生や保護者の皆さんと育英会との心のふれあいや、更なる交流を深める為、会報「やまびこ85号」、「やまびこ86号」を各2,500部作成・配布した。

(2) ホームページに常に新しい情報を掲載した。

## II 会議等の概要

### 1. 評議員会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 28 年 6 月 14 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 27 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について</li> <li>2 平成 27 年度事業報告の報告について</li> <li>3 任期満了に伴う理事の選任（再任）について</li> </ol>	全員一致議決
平成 29 年 1 月 30 日 (決議省略の方法)	監事の選任について	提案書に対し、評議員全員の書面による同意の意思表示を得た

### 2. 理事会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 28 年 5 月 24 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 27 年度事業報告及び平成 27 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について</li> <li>2 定時評議員会の招集について</li> <li>3 事務局次長の人事について</li> <li>4 理事長、専務理事の職務状況報告</li> </ol>	全員一致議決
平成 28 年 6 月 17 日 (決議省略の方法)	理事長の選定について	提案書に対し、理事全員の書面による同意の意思表示及び監事全員から書面により異議が無いことの意味表示を得た
平成 28 年 9 月 13 日 (決議省略の方法)	奨学生選考委員会委員の選任について	同 上
平成 28 年 12 月 19 日 (決議省略の方法)	監事 1 名を選任するための評議員会について	同 上

平成 29 年 3 月 7 日 (定時)	1 平成 29 年度事業計画 (案) について 2 平成 29 年度収支予算 (案) について 3 理事長、専務理事の職務状況報告	全員一致議決
-------------------------	---	--------

### 3. 奨学生選考委員会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 28 年 6 月 29 日 (書面による決議の方法)	奨学生の採用について	提案書に対し、委員 全員の書面による同 意の意思表示を得た
平成 28 年 7 月 28 日 (書面による決議の方法)	奨学生の採用について	同上
平成 28 年 11 月 29 日 (書面による決議の方法)	奨学生の採用について	同上
平成 29 年 1 月 23 日 (書面による決議の方法)	奨学生の採用について	同上

Ⅲ 事業報告の付属明細書はありません。